

レジメン名称(modified FOLFIRINOX q2w)

膵癌

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 2 週間 Day 1 2 3・・・8・・・15
オキサリプラチン	85 mg/m ²	↓
イリノテカン	150 mg/m ²	↓
レボホリナート	200 mg/m ²	↓
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	↓ 1 日目から 46 時間持続投与
パロノセトロン 1V、デキサート(3.3) 2A		↓
デカドロン(デキサメタゾン)内服	4～8mg1×朝	× ↓ ↓ 2、3 日目に内服
アプレピタント(内服)		↓ ↓ ↓ 1 日目：1 カプセル(125)下記の通りに、2、3 日目：1 カプセル(80) 1×朝食後

レジメンオーダー以外に必要な処方

Day1～:アプレピタントセット 1 シート、1×朝食後、1 日目はレジメン通りに

Day2, 3 : 内服 デカドロン (デキサメタゾン) 4～8mg 1×朝食後 2 日分

注意事項

イリノテカンはレボホリナート開始 30 分後に開始です。

投与方法：1 日目～	
1	内服 アプレピタント(125) 1C 点滴開始 30 分前に内服
2	アプレピタント内服 30 分後より開始 生食 100mL ケモセーフロックの点滴セットを使用 メインルートにつなぎ、プライミング 点滴筒 (チェンバー) を 3/4 程度満たし、止める
3	パロノセトロン(0.75mg/5mL) 1V、デキサート(3.3mg/1.0mL) 2A、生食 100 mL 30 分かけて点滴、下の側管から投与
4	<u>オキサリプラチン</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴 ケモセーフロックのルートより投与
5	<u>レボホリナート</u> _____ mg, 生食 500mL 120 分かけて点滴、下の側管から投与 次のイリノテカンはレボホリナート開始 30 分後に開始
6	<u>イリノテカン</u> _____ mg, 生食 250mL レボホリナート開始 30 分後に開始 90 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与
7	2 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄
8	<u>フルオロウラシル</u> _____ mg, 生食、 全量 230mL 5 mL/時、46 時間かけて、ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与